

4・5歳児（きりん・ぞう組）

## 梅干し作り

2017. 6. 13

作り方を一つひとつ阿曾沼先生に教えてもらいながら、楽しく取り組みました。

4・5歳児の子どもたちが栄養士の阿曾沼先生と一緒に「梅干し作り」に挑戦しました。梅の実を手に取り、「りんごみたいな匂いがする」「固くてサラサラ」と、匂いや手触りを観察しました。爪楊枝で梅のヘタを取り、ホワイトリカーと塩を付けて、やさしく瓶に入れて重石をしました。「柔らかくなるかな?」「どうやったら赤くなるのかな?」と子どもたち同士で考えながら一つひとつの作業を丁寧に取り組みました。



① ヘタ取り

「爪楊枝でうまく取れるかな…」



② ホワイトリカーに漬ける

「トングを使って、お酒のお風呂に入れて…」



④ 重石をして完成!

「赤くなるかな〜?」

梅が入っている一番上の所にビニールテープで印をつけました。水分が出て梅のかさが減り、テープよりも下がるかどうか?色は変わるのか?みんなで観察していきたいと思います。



③ 塩をまぶす。

「塩の上でコロコロ」

